新長島町誕生記念式典

式典で式辞を述べる川添町長

若者が将来に夢の持てる地域づくりを

3月20日に2町が合併して誕生した新「長島町」の誕生記念式典が12月3日、長島町文化ホールで開催されました。総務大臣代理をはじめ県選出の国会議員や県議会議員、町民ら約500人が出席して、新町の誕生を祝いました。

川添健町長は式辞で「若者が将来に夢の持てる地域づくりをすることが、私たちに課せられた責務です。」と述べました。続いて合併に功労があった島崎親雄旧長島町長、早崎勲旧東町議会議長、金磯正利旧長島町議会議長、濵上實則旧東町議会議長が総務大臣から表彰されました。

鷹巣中2年の山本康喜君（薄井）が町民憲章を、長島中3年の磯崎亜利奈さん（潟）が町木、長島中2年の中畑昌希さん（指江）が町花をそれぞれ発表。川床小6年の大戸優穂さん（市来崎）は「わたしの将来の夢」、蔵之元小6年の大平好星君（小浜）は「未来の長島」と題した作文を未来へのメッセージとして披露しました。

↑中学生が町木「椿」、町花「すいせん」を発表

↑式典後、アトラクションとして汐見小学校の「樽太鼓」（右）、蔵之元棒踊り保存会の「棒踊り」（中）、鷹巣鉦踊り保存会の「種子島踊り」（左）が披露されました